



「スポまち! 長官表彰」に選出

本町の取組が、スポーツ庁「スポーツ・健康まちづくり優良自治体表彰(スポまち!長官表彰)」の「優良自治体」に選ばれ、11月10日(金)、東京都で開催された表彰式において、東町長が室伏広治スポーツ庁長官から表彰状を受け取りました。これは、スポーツを活用した特色ある「まちづくり」に積極的に取り組もうとする自治体を応援するため、2021年から開催されている表彰制度で、今年で3回目です。県内では、2021年度に表彰された鹿児島市に続き2件目です。町では、3月にスポーツコミッションを立ち上げ、「スポーツが結ぶ人・夢・おおさき」という未来像のもと、町民向け健康増進のインナー事業、宿誘致や交流人口増を図るアウター事業に取り組んでいます。その取組が評価され、今回表彰されました。



スポーツを通じた地域活性の推進に期待

本町と株式会社デルフィーノスポーツ「兵庫デルフィーノバレーボールチーム」(V.LEAGUE所属)が、スポーツを通じた地域活性に関する地域連携協定を締結し、10月26日(木)、協定締結式がおこなわれました。連携協定で、スポーツの普及や振興、青少年の健全育成、町民の健康増進、スポーツを通じた人材育成、新事業の創出などで協力し、地域活性化を図ります。CEOの栗崎純一さんは「ビーチバレーボールのリーグが日本にはまだないので、大崎町を拠点に始めたい。今後プロチームをつくり、大崎町を試合会場として使用したい」と話されました。



結婚50周年 おめでとうございます

11月20日(月)、町中央公民館において、結婚50周年を迎えられたご夫婦の金婚式を祝い、記念品の贈呈と記念写真の撮影会を実施しました。

7組のご夫婦が入替わりで会場を訪れ、東町長からのお祝いの言葉をうけ、笑顔で記念写真の撮影に臨んでいました。

お詫びと訂正

広報おおさき11月号8ページ「まちのニュース」内で掲載した(有)新小倉自動車による車両寄贈の記事につきまして、次のとおり誤りがありましたので訂正いたします。謹んでお詫び申し上げます。

【訂正前】 寄贈 【訂正後】 無償貸与



後援会がのぼり旗を寄贈

10月29日(日)、大崎町消防団中央分団後援会が、同分団にのぼり旗30本を寄贈しました。

これは、減少している消防団員の募集と秋の防火週間を前に啓発として寄贈したもので、「消防団員募集」や「火の用心」という呼びかけが記載されています。後援会会長の萩原洋一さんは「消防団員が年々減少していく現実を、住民が我がことのようになって、消防団員対象者を探し、みんなでお願いするような流れができなければ、火事や災害からみんなの生命財産を守る自衛の消防団は、消滅の方向へ向かっていくと予想されます。感謝の気持ちを持って、これからも応援を続けていきたいという思いから、寄贈いたします」と話されました。